

「ファミリー読書」について

沖縄県内では毎月第3日曜日を「家庭の日・ファミリー読書の日」と制定しています。

「沖縄県学校図書館協議会」では、下記の取り組みを薦めています。

ご家庭でも、本との出会いを通して、親子で触れ合う時間を作ってみてはいかがでしょうか？

「ファミリー読書」の取り組み

期日：毎月第3日曜日

方法：① 本の読み聞かせをしましょう

② お子さんと一緒に本を読みましょう

③ お子さんと一緒に図書館に行きましょう

④ 家族で本の話で語り合しましょう



この4つの方法から、お子さんの学年に合わせた取り組みをお願いします。低学年のお子さんには、ぜひ読み聞かせをお願いします。

7月に おすすめのほん

『れいぞうこの なつやすみ』（とっておきのどうわ）



村上 い子:作 長谷川 義史:絵

PHP 研究所刊

夏の暑い日、冷蔵庫が壊れてしまった。困った家族が調べていると、いつの間にか冷蔵庫に、目と鼻と、でっかい口ができています!そして、「わたしも夏休みをもらって、プールへ行ってみよう」と言ったのだ…。

『ウエズレーの国』

ポール・フライシュマン:作 ケビン・ホクス:絵 あすなろ書房刊



仲間はずれにされていた少年ウエズレーが夏休みの自由研究に、自分だけの作物を育て、自分だけの服を作り、「遊び」を考えだし、「文字」までを発明して、「自分だけの文明」をつくりだす壮大な物語。

『くんちゃんの だいいょこう』

ドロシー・マリノ:文・絵 石井 桃子:訳 岩波書店刊



やんちゃな子グマのくんちゃんは、渡り鳥のまねをして南の国へゆきたいと思いましたが、でも、双眼鏡、麦わらぼうし、水筒など、したくがたいへん! 幼い子どもの冒険をあたたかく素朴に描いた絵本です。

『ミウの花まる夏休み』

きたじま ごうき:作・絵 汐文社刊



ミウが池でつかまえた魚は、まさか新種? どうやって育てる? 何を食べる? 観察を始めて、ミウの毎日は新しい発見の連続で…。 子供たちの心をワクワクさせる宝物が見つかる幼年童話。

宜野湾市民図書館・移動図書館

ちゅらゆめ号を活用しませんか?

宜野湾市にお住いの方なら、どなたでも利用できます。まずは、親子で利用カードを作りに 行きませんか?

市民図書館・ちゅらゆめ号の利用カードは 共通ですので、どちらでも使うことができます。

☆開館時間

- ・水～日曜日 午前10時から 午後7時まで
- ・月曜日 午前10時から 午後5時まで

☆カードの作り方

宜野湾市に住所を有する人、通勤・通学している人であれば年齢に関係なく利用カードを作ることができます。

その際、① 本人・住所の確認できるもの(免許証や保険証など)

② 通勤・通学の方は そのことを 証明できるもの(学生証・社員証など)が必要になります。

☆貸出冊数

資料名	貸出冊数	貸出期間
図書	10冊以内	15日以内
雑誌	3冊以内	15日以内
CD・DVDなど	3点以内	15日以内



◎ちゅらゆめ号が来る日

大謝名小学校 7月・8月は ちゅらゆめ号は おやすみです

さんだん花ガーデン 巡回日: 7/13、27、8/10、24(土)
時間: 14:00~14:40

大謝名団地公民館 巡回日: 7/13、27、8/10、24(土)
時間: 15:00~15:40

7/18(木)までに ちゅらゆめ号から かりた本は 本のポストに かえしてね!

